

二次分析のための R 入門

日時：2019 年 9 月 5 日（木）10:30～17:00

場所：東京大学（本郷キャンパス）赤門総合研究棟 5 階・センター会議室（549 号室）

料金：一般 5,000 円、学生 2,500 円

講師：藤原翔（東京大学）・大久保将貴（東京大学）

定員：25 名

■本コースの内容

フリーの統計環境 R による個票データの二次分析に関するコースです。SSJ データアーカイブに寄託されている個票データ（東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1-9, 2007-2015, 東大社研・壮年パネル調査 (JLPS-M) wave1-9, 2007-2015）を用い、R の基礎的な操作法を理解すること、R を用いた基礎的な多変量解析手法をひと通り体験することが目的です。二次分析について学ばれたい方は、「二次分析入門！」のコースが、R を用いた統計的因果推論に関しては、「R で学ぶ統計的因果推論入門」のコースがありますので、そちらもあわせて受講してください。

本講義は、R によってどのような社会科学的な二次分析が可能かを示します。R の操作に関する事前の知識（データの読み込み、集計出力の仕方など）については必要としませんので、関心のある方は奮ってご参加ください。

■次のような方におすすめです

- ・ SPSS、SAS、Stata 等の統計パッケージを利用して多変量解析を行ったことがある方
- ・ R を用いた二次分析を行いたい方
- ・ 分析から図表の作成まで、すべて R で行いたい方
- ・ 東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y)、東大社研・壮年パネル調査 (JLPS-M) を使った分析を行いたい方

■注意事項

- ・ SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・ 多変量解析の統計的な基礎や解釈についての詳細な説明は行いません。
- ・ パネル調査データを使いますがパネルデータ分析方法については扱いません。
- ・ R がインストールされたノートパソコンをご持参ください。インストールに問題がある場合は、当日 10:00 までに会場にお越しください。

■本コースの日程

「R の使い方の基礎」「データの加工」「クロス表分析」「相関分析」「平均の差」「回帰分析」
「ggplot2 による図の作成・結果の可視化」

* 進度によって、内容が若干変わることがあります。